

第6回大空地区義務教育学校準備協議会議事要旨

日時 令和2年8月26日(火) 19:00～

場所 大空小学校音楽室

1 開会

2 学校教育部長挨拶

【学校教育部長より挨拶】

3 委員・職員紹介

【事務局より各委員・職員を紹介】

4 議題

会長

【会長挨拶】

本日の会議の開催にあたりまして、村津委員、水野委員、佐々木委員から欠席のご連絡をいただいています。委員18名中15名の委員にご出席いただいていますので、協議会設置要綱第6条第2項により会議が成立していますことをご報告いたします。

本日の議題ですが、お手元の会議次第のとおり予定しております。次に、本日使用する資料について、確認させていただきます。

事務局

【事務局より配布資料について確認】

(1) 第5回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果について

会長

(1) 第5回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果についてを議題といたします。前回の会議結果については【資料24-1】の議事要旨、【資料24-2】のニュースのとおりとなります。ご質問やご意見ございませんか。

会長

特になければ、ご承認いただいたということで、議事録を公開させていただきます。他に意見等が無ければ、第5回準備協議会の会議結果について終了します。

(2) 今後のスケジュール

会長

次に、(2) 今後のスケジュールを議題といたします。事務局説明願います。

事務局

【事務局より資料25に基づき説明】

会長

只今の説明につきましてご質問やご意見はございませんか。他に意見等なければ、(2) 今後のスケジュールを終了いたします。

(3) 大空学園義務教育学校の校歌・校章について

会長

次に(3) 大空学園義務教育学校の校歌・校章についてを議題といたします。事務局説明願います。

わって工事段階に入っていますから、そう簡単に動かすづらいと思いますので、そのままいくのでしょうかけれども、エアコンを中学校に設置したと聞きましたが工事が終われば撤去するのでしょうか。あるいは、そのあともそのまま使い続けるのでしょうか。

事務局

エアコンにつきましては、工事中ということで騒音もあり、今は気温も高い。それらに配慮しまして、暫定的に1、2、3年生の教室、特別支援教室のみにウィンドウ式のエアコンをつけております。これについては、工事期間中の簡易的なものになります。今回の長寿命化、増築後につきましては、保健室、それから増築棟の一階のパソコン室等にエアコンをつけます。

委員

わかりました。

会長

今回の場合は、騒音対策のほかに、換気をこういう状況下なのでなければなりません。そのため、このような快適な環境で学習させていただいております。

委員

余談ですが、光南小学校は、プールの騒音が原因でエアコンをつけ、その後屋内プールが完成しましたが、今でも当時設置したエアコンを使用していると聞きました。大空でもそのように、そのまま使っていくのかと確認したかった。

事務局

光南小のエアコンにつきましては、大きな本格的なものです。今回の大空につきましては工事期間中における簡易的なものです。

会長

関連して何かございますか。

委員

地域交流スペースですが、ここに長机だとか椅子だとか本当は置くのですよね。

事務局

この図面は建築の図面であり、あくまでもイメージということでご理解いただければと思います。新校舎全体の備品、椅子や机等については今学校を含め、備品の協議・選定に入ったところでございます。そういった部分については図面には載せることは出来ないのですが、例えば、地域交流スペースでは通常の会議室で使っているような長机、折り畳んで広く使えるようなもの等を想定していますし、椅子についてもスタッキングチェア等を中心に今現在検討させていただいております。

会長

ありがとうございます。地域交流スペースも含め、備品等については検討段階であります。地域交流スペースにつきましては目玉でありますし、中庭も結構広いのかなといろいろ想像力が掻き立てられているのではないかと思います。ぜひ、いろいろこの場で意見をいただければと思います。そのほか全体にかかわりまして、何かありまし

たらお願いします。

委員 今日議題とは関係ないのですが、聞きたいことがあって、冬のスポーツってどのような感じになるのでしょうか。最近の中学校はわかりませんが、小学生はスピードスケートですよね。今中学校はアイスホッケーですか。

委員 アイスホッケーです。

委員 そうなのですね。冬場どうなるのですか。ということを知りたいのですが。

会長 少々お待ちください。施設等に関わってはよろしいですか。教育内容につきましては、また後ほど取り扱いさせていただきます。

委員 施設というよりも、工事のことなのですがよろしいでしょうか。家が中学校から近いものですから、いつも気にしています。工事の車両はどこを通るのでしょうか。幹線を通って中学校に行くのでしょうか。中一本のところに我が家があるのですが、結構朝早くスピードを出しています。結構工事の車がここ2週間くらいスピードを出して通りますから、危ないなという気もしています。それと27-1の図面の車両の出入り口上の方、カーブで曲がってくるときに危険を感じる場面が2、3回ありまして、工事の車にも安全に出入りしてくれるように指示していただければ助かります。

会長 工事進行に関わっての要望でございますがいかがですか。

事務局 本格的に工事が始まっているんな車両が出入りしています。私の方から、工事担当課を通じて車両のスピードについて等工事業者に伝えます。

会長 よろしいでしょうか。

委員 工事期間中は配慮していただいておりますが、完了したあとも中学生の自転車通学等について二年間をかけて具体的に検討していただきたいです。徒歩通学の子自転車通学の子、どういふふうに対策するか学校で専門的に検討していただけると良いかなと思います。

会長 通学路のことに関わってということになります。中学生は自転車通学ですし、小学生は徒歩通学ですので、それらの安全性の確保においては、その通学路がクロスしないように十分検討していきます。教育内容に関することと同時並行で検討はしているところですので、時期が来ましたら、このあたりは学校の方から皆さんにご提示できるかなと思います。よろしいでしょうか。

委員 3階の階段から屋上に出られるのですよね。

事務局 屋上には出られるということになっております。3階から上がる

ことは可能ですが、通常時は施錠しております。点検時に使用いたしますが、開放は一切いたしません。

委員 施錠はしているのですよね。

事務局 通常は施錠しております。点検でのみ、開くようになっております。開放するというわけではございません。

委員 その施錠はいたずらで開くことはないのでしょうか、なにか特別な施錠の方法は、とられないのでしょうか。

事務局 点検するときのみに開くということで、基本的には施錠されているということです。

事務局 図面を見ますと、屋上があり通常人が出入り出来るように見えますが、あくまでもこれは管理用の出口ということでご理解いただき、普段については開けられないものです。職員でも入れないように厳重な管理を徹底するかたちで対応していきたいと思っております。

会長 よろしいでしょうか。

委員 外非常階段が一カ所ですけど、2階は新職員室、現多目的室を歩いて外に出ていくっていう避難経路をとるおつもりですかね。避難経路をどういうふうに考えているのかなと思いました。

会長 現在におきましては、多目的室において授業している場合はそこから外に出ます。そのすぐ最寄りに、3年1組2組の教室がございます。そこは中央階段が最寄りでございますので、そこを歩いて生徒玄関から避難するということとなります。只出火の場所によっては生徒玄関を通れない場合もありますので、そのときはその都度、指示が必要となります。通常はほとんど現在の二階の多目的室、新職員室の出入口は使わないことを前提とした避難体制を構築しています。新体制についてはお願いします。

事務局 今回、新職員室のところはもともとある非常階段を活用させていただいております。最近新しい施設では、なかなか外階段というものがありませんので、避難については、屋内にある階段を分散して行います。災害の中身によりますが、ある階段を有効に使って、あるいは災害から離れた階段をつかって避難をするといったかたちになると想定しています。避難経路や災害の中身による避難の仕方については、この後詰めさせていただきますが、災害の様相に応じた避難計画を作った上で避難訓練を完成と同時にさせていただくような流れを考えています。

会長 他に意見等がなければ、(4)義務教育学校開校に向けた改修及び増築工事の進捗についてを終了いたします。

(5) その他

会長

続きまして、(5) その他については、小林委員から冬の体育学習についてご指摘がありましたのでお答えいたします。現在様々な部分、通学路等も含めて、行事や授業でありますとか高学年の専科の指導等の進め方等も含めて協議を重ねているところです。その中でスケートを含めた冬のスポーツについては、二つの学校が一緒になるということでそれぞれスケートリンクやホッケーリンクを持っていたのをどういうふうの一つのグラウンドで運営していくかということが協議の話題になっているところでございます。いろいろな意見がありますため、まだ結論は出せませんが、スケートリンクを二つ作るのはなかなか気候も含め大変だろうということから、最寄りに帯広の森アリーナがありますので、そういったところも有効に活用できないか、季節を越えて体育学習、スケート学習、ホッケー学習ができないか等可能性を模索しているところであります。この協議会のなかでも時期がきましたら、もう少し具体的な部分も随時皆様に情報提供させていただき、ご意見を頂戴できる運びになるかなと思っておりますので、もう少々お時間いただければなと思っております。

副会長

大きく補足はございません。現在は小学校6年生まではスピードスケート、中学校は1, 2, 3年男女共アイスホッケーというカタチで進んでいます。6年間と3年間という区切りですけれどもそのあたりの区切りが果たして良いのか、あるいは多くの義務教育学校で行っているような4年・3年・2年という区切りが良いのか、そういったところから話は始まっていくのかな、それによってどこまでがスピードスケートが良いのか、あるいは、全部スピードスケートが良いのか、そういった議論なんかは、教員の方でさせていただこうと思っております。随時、保護者の方や地域の方から、ご意見をいただければと思っております。

会長

関連して教育内容その他の部分でございましたらお伺いしたいと思っておりますがよろしいですか。

委員

図面で3階のところが生徒会室兼児童会室ってなっているのですが、その分かれっというのは他の義務教育学校ではどうなっているのかなとちょっと疑問に思ったのですが。

副会長

これはいくつかパターンがありまして、4年3年2年という区切りが道内の義務教育学校のスタンダードな区切り方なのですが、去年田川教頭が視察に行った学校では、4年の会、3年の会、で残り2年の会という大きく3つの組織をつくっている学校が多かったよう

です。大空も同様の区切り方が良いのか、ほかの区切り方が良いのかということは今後考えていきます。

委員

生徒の中に会長が3人いるということなのですか。

委員

視察に行った学校では、4・3・2のうち3の会が、児童会・生徒会という要素が強かったです。ここには会長もいました。ところが最後の2年、8年生、9年生、今でいう中二、中三の部分は特別委員会という扱いであり、生徒会活動というよりも、地域活動や社会活動を行うもので、自分たちが興味をもったものについて調べてまとめて地域のために自分たちは何が出来るか考えるという特別委員会というものでした。ちょっと生徒会、児童会とは違う委員会で、12月くらいに卒論発表会というかたちで地域の皆さんに自分たちが貢献できるといったように発表する場を設けていました。そんなイメージでいていただければと思います。

会長

4・3・2年というところをひとつベースとしながら、協議をしているところではあるのですけれども、現在小学校は児童会、中学校は生徒会という枠組みのなかで教育活動をすすめております。実際の運用の仕方等については、まだ具体的なものは決定しきれていない部分もありますので、まだお話できる段階ではないですが、そのあたりは協議しておりますので、もう少々お時間いただければと思います。

委員

3段階に分けるのであれば、制服の話もそういう感じになるのですか。

会長

制服は基本6年3年のままです。

委員

そこは6、3なのですね。そこは決定なのですね。

副会長

様々な区切りが出てくると思います。大きく学習内容でいけば、小学校の学習指導要領というもの中学校の学習指導要領というのは、9年生の義務教育学校になっても、それは同様に取り入れられるし、例えば、バス料金は12歳からあがってしまうだとか、いろんな区切りがあります。義務教育学校の7年生から、中体連や中文連等外に出ていくことも多くなるため、制服着用ということになります。指導の仕方をどうしたら子どもたちがより伸びていくかということを考えたときに、丁度数日前から小学校高学年の教科担任制なんていうお話も出ていますが、そういった中身を義務教育学校であればもっと効果的に取り入れられるのではないかと。そのためのくくりとして6、3の区切りをちょっとずらしたかたちを義務教育学校のなかでやれば、子どもたちももっと育つのではないかと議論をしているところです。

- 会長 他に意見等がなければ、(5) その他についてを終了いたします。
- (3) 大空義務教育学校の校歌・校章について
- 会長 只今、校章候補の投票結果がでましたので事務局からお願いいたします。
- 事務局 さきほど投票していただきました結果をお配りしました。このとおり、11作品に投票がございました。この11作品を対象に小中学校の児童生徒アンケートを取りたいと思います。
- 会長 この11候補をもとに児童・生徒にアンケートをとるといようなかたちで、よろしいでしょうか。それではそのようなかたちで進めます。
- 会長 其他ございますでしょうか。
- 委員 学校の中身も形態もそれぞれ変わりますね。そういった情報がPTAの人はよくわかると思うのですが、地域の人もやっぱり知っておく必要があります。そうでないと「今とほとんど変わらない」「小学校と中学校が一緒になるんだ」という程度の認識ですので。それに応じて地域の対応も変わると思うので、皆で情報を共有しないといけないと思います。例えばこう変わるよっていえば、私たちも参加できるものがあるのではないかと、そういう意識をもってもらいたいのでは情報共有のためのPRというか、そういうものをぜひ可能な限りお願いできればと思います。
- 会長 先生とも協議している中で教育委員会からの発信されるニュースと併せて、地域へ状況等につきましてはやっぱり伝えていかなければならないという認識はあったのですが、残念ながらこういった状況下ということもありますので、地域説明も構想にあったのですが実現出来ておりません。本当は膝を交えながらそのあたりのいろんな話をしたいなという想いもあります。示し方や相談の仕方については検討課題にさせていただければと思いますのでよろしくお願いします。
- 委員 あまり無理しないで。教育委員会の方でもこうやってニュースとして出していただいています、これを見ただけでは皆さんどうかなってまた思う方もいらっしゃると思います。それらを解決しなければならぬと思います。
- 副会長 先ほどの学年の割り方についてもまだ決定したわけではなくて案の一つですので、いろんなものが決まり次第またお知らせ出来る方法を考えていきたいと思っています。
- 事務局 さきほどお話ありましたとおり、今回コロナ禍ということで、私共

どうしても公式で動けません。非公式でお邪魔したりというようなことが限界の状況でございます。今お話ありましたけども、ニュースや学校の方のお便り等、そういったことで義務教育学校の関係取り上げていただいているところです。また、今後コロナの関係も緩和されてきておりますので、自治会等関係者の方との意見交換も考えていきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

会長
事務局
会長

その他事務局からありましたらおねがいします。

【連絡事項】

それでは、以上を持ちまして、本日の準備協議会は閉会いたします。
お疲れ様でした。